



久保 貴洋 議員(蒼生会)

質問方式 一問一答

本市の防犯対策について

Q 特殊詐欺の具体的な被害防止、撲滅対策について伺いたい。

A 行政経営部長
特殊詐欺の入り口となる犯人からの電話をシャットアウトする特殊詐欺撃退器は非常に効果があるものと考え、本市防犯協会では、高齢者世帯を中心に貸し出し期間を1年間とした無償貸出事業を行っています。

また、特殊詐欺撃退器が被害の未然防止に大いに効果があることや、市民の防犯に対する意識を高めることを喫緊の課題と捉えており、撃退器を購入した場合に購入費用の一部を補助金として交付する特殊詐欺対策電話機等購入支援事業を新たに事業化し、平成31年度予算に必要経費を計上し、必要とする世帯に普及していきたいと考えています。

なお、県内において、特殊詐欺撃退器の貸出事業並びに電話機等購入支援事業の両方の事業の実施をしている自治体は本市以外にはありません。

その他の質問
☆第2次佐野市総合計画について(前期基本計画の施策内容)



横井 帝之 議員(新風)

質問方式 一問一答

佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画について

Q 佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画の後期計画は、平成35年度以降ということ、現状では赤見地区施設一体型小中一貫校の計画や適正規模に満たない小学校、中学校の適正規模化や通学路の見直しがうたわれているが、現在の見直しの進捗状況について伺いたい。

A 教育総務部長

少子化に伴う児童生徒数の減少を考慮し、通学区域の課題、校舎の老朽化の課題など総合的に考え、その解決には義務教育学校による小中一貫教育による教育の推進も方策の一つであるということを考えています。これらの考え方を懇談会へ提出して、委員の皆様からご意見をいただき、進めていきたいと考えています。

その他の質問
☆観光立市について
☆子どもたちの安心・安全対策について



早川 貴光 議員

質問方式 一問一答

ICT活用について

Q マイナンバーカードを利用したコンビニ交付が始まると思うが、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付と印鑑登録証明書・住民票発行の自動交付機のメリットとデメリットを伺いたい。

A 市民生活部長

コンビニ交付は、全国のコンビニエンスストアを利用して証明書等の取得ができるようになります。利用できる時間は、毎日午前6時30分から午後11時までとなり、12月29日から1月3日は交付停止となります。

コンビニ交付を利用するためにはマイナンバーカードが必要で、暗証番号の更新を5年ごとに行う必要があります。

また、マイナンバーカードの更新も10年ごとに必要です。コンビニ交付は、印鑑登録証明書と住民票に加え、所得課税証明書の交付を予定しています。

その他の質問
☆会計年度任用職員制度の導入に向けた取り組みについて



▲マイナンバーカード